

兵庫県生涯研修セミナー

兵歯学術委員会

接着を考慮した補綴・修復治療の潮流
大谷 恭史(大阪府開業)

われない、はずれないCAD/CAM クラウン (レジン冠、セラミック冠)
富士谷 盛興(愛知学院大学歯学部保存修復学講座特殊診療科教授)

【日 時】 令和4年4月3日(日)9:30~13:15

【講演形式】 対面講演(100名限定)ならびにネット配信

【対象者】 兵歯会員、会員診療所スタッフ、兵庫県歯科技工士会会員

【締切日】 令和4年3月18日(金)

【問合せ先】 総務企画課(山口) tel078-351-4184

【抄 録】

(大谷先生)

近年の接着技術の向上により歯質保存的な治療が推奨され、補綴・修復治療においては従来の全部被覆冠による治療から、接着技術を最大限生かした治療へと治療のスタンダードが変わろうとしている。これまで支台歯形成において重視されてきた維持形態や支持形態などの基本的な概念は必ずしも必要ではなくなり、歯質保存的な支台歯形成が可能となることで結果的に歯の寿命を伸ばすことにつながると考えられる。特に失活歯の補綴治療においては、残存歯質の程度により様々な補綴・修復形態のガイドラインが存在するが、接着を考慮することで近年新たなガイドラインも提唱されつつあり、支台歯形態や最終補綴装置に使用するマテリアルに対する考え方にも変化が起きている。

本講演では接着に関する基本的概念の理解と、それをどう臨床に生かして補綴・修復治療の長期に良好な予後を得るかに焦点を置いて、明日からの臨床で即実践できるように臨床医の立場から解説したい。

(富士谷先生)

近年の貴金属価格の高騰、あるいは患者の審美的要求や金属アレルギー問題などにより、CAD/CAM クラウンの需要は高まるばかりです。ところが、依然として外れる、最近ではジルコニア冠でも割れるといった事例が少なくありません。

そのため、接着を勉強しなければという声をよく聞きます。しかし、セラミックプライマー、ワンステップボンディング材やレジンセメントを正しく使用しなければ、と理解していても、何をどのように使えば良いの？ いまさら聞けないし、というのが本音ではないかと思います。また、予知性の高いCAD/CAM 冠のためには、接着以外にも考慮すべきことがたくさんあります。

本講演では、接着を含めもう一度基本から勉強し直さなければとお考えの先生のニーズに応えるべく、われない、はずれないためのCAD/CAM クラウンの留意点について以下のトピックについてお話しします。

- ✓ 原点に立ち返る！「支台歯形成」と「適合性」の重要性
- ✓ 正しい接着処理を行きましょう

- ✓ オールセラミック冠、より確実な接着のために
- ✓ ワンステップボンド併用レジンセメントの出現の理由
- ✓ ワンステップボンド、確実な接着のための4か条
- ✓ 象牙質レジンコーティングとスーパーボンド

【その他】

感染拡大防止の観点より、兵歯会館での受講希望の方は必ず事前に受講申込をお済ませください。当日受付はしておりません。会場定員の1/2の100名を限度として、先着順で受け付けます。セミナー当日、手指の消毒、マスクの着用等、感染防止にご協力願います。風邪症状、発熱などの体調のすぐれない方は、来館をお控え願います。

感染状況により対面講演を中止して、ネット配信のみで時間変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

会場受講は午前9時より受付開始します。受付では密にならないようにご配慮願います。

ネット配信において、開始直前はアクセス集中が予想されますので、開始15分以上前に接続待機していただくようご協力願います。必ず、接続時に所属とお名前を入力願います。受講当日、受講者氏名が判別不能、あるいは同一氏名で複数ログインされている場合には著作権保護のため主催者判断で強制退場していただくこともあります。

【インターネットによる受講申込】

ネット配信をご希望の方は、下記QRコード、URLより申込願います。

<https://forms.gle/ne23jwYm6nsvGXHHA>

同一診療所から複数名参加される場合も1名ずつ申込願います。

会場受講もインターネットより申込み受付いたします。



紹介動画 受講申込み

【ファックスでの受講申込】

兵歯会館受講の方のみ、ファックスにて申込みできます。ネット配信希望の方は、上記インターネットよりお申し込み願います。

.....

(3/18 締切)

氏名	
所属地区	
診療所名	
電話番号	
区別	歯科技工士

FAX 078-351-6655 (山口行)